

オンライン形式による授業科目の実施について

名古屋市立大学では、1年次に履修する教養教育課程において、インターネットを利用したオンライン形式で実施する科目を開講しています。授業動画の視聴や課題に取り組むためにPCやインターネット環境が必要となりますので、以下の説明を読んでいただき、履修に備えてください。

オンライン形式で実施する授業科目

対象科目が設置されているのは、データサイエンス学部を除いた7学部となります。

- NCU ラーニング・コンパス（前期・大学特色科目：医・薬・経・人・芸・看・理 において必修）
 - － 全8回開講のうち、3回を録画済み動画のオンデマンド視聴型とします。残りの5回は講義室で対面授業を実施します。
- 情報リテラシー（前期・情報科目：医・薬・経・人・芸・看・理 において必修）
 - － 全8回すべてを録画済み動画のオンデマンド視聴型とし、講義室での授業は行いません。
- データサイエンス・リテラシー（後期・情報科目：薬・経・人・芸・看・理 において必修）
 - － 全8回すべてを録画済み動画のオンデマンド視聴型とし、講義室での授業は行いません。

授業の履修環境について

授業動画を視聴するためには、Webブラウザ（Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox / Safari など）が動作するPCと、インターネットへの接続が必要となります。一部の授業では課題作成にOfficeソフトウェア（Microsoft Word / Excel / PowerPoint / Teams）を使用します。

自宅などで必要な環境を整えていただくのが望ましいですが、滝子キャンパス内のPC教室を使用しての動画視聴、課題作成をしていただくことが可能です。動画の視聴のみであれば、タブレット、スマートフォンでも可能です。

授業に関するすべての指示は、担当教員もしくは事務より、学務情報システム(LiveCampusU)を通じて通知されます。

NCU ラーニング・コンパスの授業実施と履修について

第2・4・6回目の授業実施日に動画を公開します（全3回）。その動画を視聴して、1週間以内に課題を提出してもらいます。動画は、学期期間中、繰り返し視聴することが可能です。

動画配信・課題提出システムはMicrosoft Teamsを使用します（タブレット、スマートフォンでも対応可）。

動画視聴後または課題提出後に、Microsoft Teams所定のチャンネルに質問を投稿して、担当教員から回答を受け、受講者全員でそれを共有して相互に意見交換を行うことができます。

情報リテラシーの授業実施と履修について

開講期間中の2週間に一度、新たな動画を公開します(全8回)。その動画を視聴し、指示の通りに課題を作成して提出してもらいます。動画は、原則として受講年度中、繰り返し視聴することが可能です。

動画配信システムは Microsoft Stream を使用します(タブレット、スマートフォンでも視聴可)。課題の作成には Office ソフトウェアを使用するものが含まれます。

課題の提出、担当教員への質問は学務情報システム(LiveCampusU)を利用して行いますが、担当教員やティーチング・アシスタント(学生によるチューター)に直接対面で質問できる場を設ける予定です。

データサイエンス・リテラシーの授業実施と履修について

開講期間中の1週間に一度、新たな動画を公開します(全8回)。その動画を視聴し、小テストを受験してもらいます。動画は、原則として受講年度中、繰り返し視聴することが可能です。

動画配信システムは Microsoft Stream を使用します(タブレット、スマートフォンでも視聴可)。

小テストの受験、担当教員への質問は学務情報システム(LiveCampusU)を利用して行います。

その他の授業科目におけるオンライン形式での実施について

学部によっては、上記科目の他にも専門教育課程においてオンライン形式での実施を予定しているものがあります。また、新型コロナウイルスの感染状況によって対面授業の実施が困難となることも考えられます。その際には、オンライン形式による授業が主体となることがあります。

パソコンの購入について

本学においては、大学全体としてのノートパソコン必携制度は導入していませんが、ノートパソコンの購入と授業での利用を必須もしくは推奨としている学部があります。新たにノートパソコンを購入される際には、入学予定学部からの案内を必ず確認してください。

なお、名古屋市立大学では、マイクロソフト社との包括ライセンス契約により、在学中は Office アプリケーション(Word / Excel / PowerPoint など)を無償で学生が所有する PC (Windows, macOS とともに)にインストールして利用することができます。したがって、これらのアプリケーションを PC と同時に購入していただく必要はありません。(購入していただいたものを利用して差し支えありません。)ただし、利用可能となるのは入学後となります。また、本学卒業後は使用できなくなります。